

# 地域が一体となつて子育てに取り組むまちへ

「高梁市こども計画」は、地域の様々な取り組みによって支えられています。

## 地域の垣根をなくした

### 「つながりの場」でありたい



NPO法人 発達支援ネットワークつむぎ  
社会福祉士 粟村 長平さん

同士など様々なつながりができる場を目指しており、それが結果として地域のこどもたちの健やかな成長へ結びついています。

「飯を食べるだけでなく、勉強したり、遊んだりと自由に過ごす空間を心掛けており、現在は月に1回を目安に活動しています。開設当初は20人程だった参加者が、今では毎回40～50人程の方に参加いただけたようになりました。

こどもたち同士のつながりもで

すが、保護者同士、ボランティア



相談など大人の方も歓迎して、この「たまりば」に参加した全ての人がつながりを感じていただけたいです。

市内のクリニックで診てもらい、そこから分娩ができる市外の施設

をすれば救急車が来てくれるということがとても安心材料になりました。また、高梁には分娩施設はありませんが、妊娠8カ月目までは市内のクリニックで診てもらい、そこから分娩ができる市外の施設

を紹介してもらえたので、あまり明してもらつた中で「ママ・サポート119」を紹介されました。夫の転勤で高梁へ来て身内もおらず、長男も小さいため不安も多かつたですが、緊急時は119番へ電話をすれば救急車が来てくれるということがとても安心材料になりました。また、高梁には分娩施設はありませんが、妊娠8カ月目までは市内のクリニックで診てもらい、そこから分娩ができる市外の施設

を紹介してもらえたので、あまり明してもらつた中で「ママ・サポート119」を紹介されました。夫の転勤で高梁へ来て身内もおらず、長男も小さいため不安も多かつたですが、緊急時は119番へ電話をすれば救急車が来てくれるとい



湊 ゆうか 優馨さん (落合町阿部)

最終的には帝王切開での出産だったので、救急車の利用はありませんでしたが、高梁に住みながらでも安心して出産できるということが嬉しかったですし、これから出産を迎える人にはぜひ「ママ・サポート119」に登録していただければと思います。

地域ならではの安心した

子育ての環境があります

### 一人一人が輝き、希望を持てるような高梁市に

こども計画の策定に当たって



「高梁市子ども・子育て会議」  
生田 夏実 会長

こどもたちが健全に楽しく、希望を持つもらえるようにとの思いで、市内外のこどもに携わる方々と共に「高梁市こども計画」の策定に取り組んでまいりました。本市は急速な人口減少が進んでおり、財源・人材不足など多面的な課題を抱えています。そのような状況で、若者やこどもたち、これからも体が動く限りは地域の宝であるこどもの健やかな成長を見守つていきたいと思っています。

こどもの交通事故などのニュースを見かけることがあり、大人が「防ぐ」「守る」必要を強く感じています。

今後も地域の皆さんとともに、「高梁市こども計画」に基づく様々な取り組みは市ウェブサイトで紹介しています。

## こどもの安全と笑顔を守りたい



川上地域 協働活動サポート  
実森 孝士さん(川上町地頭)

として学校内外での活動のサポートやこどもたちの安全を守っています。その一環でこどもたちの登校見守り活動を行っています。見守り活動自体は今年で12年目になりますが、今では毎朝の日課となっていて、こどもが毎日安全に笑顔で登校して欲しいという思いからこれまで続けてきました。こどもたちはみんな元気です、癒しとなっています。ま



た、毎年小学生が私たちへ感謝のお手紙をくれるのが本当に嬉しくて活動の励みになります。

こどもの交通事故などのニュースを見かけることがあり、大人が「防ぐ」「守る」必要を強く感じています。

地域の宝であるこどもの健やかな成長を見守つていよいよ思っています。

